

【情報データ科学部】『教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）』

情報データ科学部では、ディプロマ・ポリシーを達成するため、以下のようにカリキュラム・ポリシーを定める。

各学生の個性を伸ばす教育を行うため、すべての教職員の協力体制のもと、教養教育・基礎教育と専門教育を有機的に連動させ、幅広い教養を持って高度情報社会で活躍できるデジタル人材を育成するため、専門分野と情報・データ解析に関する知識とそれを活用する実践力を合わせ持ち、学生個々の能力を最大限引き出すことができる教育課程を編成し実施します。

【教育課程編成方針】

（社会に関する知識の涵養）

Cp1 幅広い知識と教養、高度情報社会に関する知識を涵養し、職業意識を高める教育を行います。

（情報教育）

Cp2 情報学・データサイエンスを学び活用する上で必要になる数学や、最新 IT の理解に必要な英語の教育を行います。

Cp3 情報学・データサイエンスや情報倫理に関する教育を行います。

（応用分野の教育）

Cp4 情報学・データサイエンスを応用する分野に関する教育を行います。

（実践教育）

Cp5 課題解決型授業において、他分野の仲間と協働して課題解決に取り組む教育を行います。

Cp6 卒業課題研究において、最先端の研究開発に携わり、さらにプロポーザル能力を養う教育を行います。